



スポーツの日記念事業



Hansa Class Friendship Regatta

帆 走 指 示 書

1. 適用規則

1-1 本レガッタには、2017-2020セーリング競技規則に定義された規則(以下規則という)を適用する。ただし、本帆走指示書によって変更されたものを除く。

1-2 RRS41(外部の援助)参加者の安全確保の目的に限り口頭での指示は許される。

1-3 RRS61.1(a)は次のように変更される。

インシデントの際に可能な限り「プロテスト」の掛け声は規則により要求されるが、競技者に肉体的ハンディキャップ等がある場合には、掛け声は抗議の要件とはならず、競技者は審問にあたり「プロテスト」の声を掛けられなかった正当な理由を説明しなければならない。

1-4 RRS 63.3(a) : 審問に参加する代表者はインシデントの際に必ずしも艇に乗艇している必要はない。

2. 参加選手への通告

参加選手への通告は、陸上本部に設置された公式掲示板に掲示される。

3. 帆走指示書の変更

帆走指示書の変更は、それが発効する当日の8:30までに掲示する。

4. 陸上で発する信号

4-1 陸上で発する信号は陸上本部前に設置された信号柱に掲揚する。

4-2 音響信号1声とともに掲揚するD旗は、「予告信号は、D旗掲揚後30分以降に発する」を意味し、艇はこの信号が発せられるまで出艇してはならない。

4-3 D旗が当該クラス旗の上に掲揚された場合、そのクラスのみに適用されることを意味する。

5. レガッタ日程

8:30	受付
8:50	スキッパーズミーティング
10:10	第1レーススタート予告信号 予定時刻 第1レース終了後引き続き第2レース以降を行う。 各クラスとも3レースを予定する。
13:00以降	以降の予告信号は掲揚されない。
15:00	表彰式 閉会式 懇親会

6. クラス旗

クラス旗は次のとおりとする。

ハンザ 2 . 3 ダブルス及びシングルは赤のハンザ旗

ハンザ 3 0 3 ダブルス及びシングルは黄色のハンザ旗

7. レース・エリア

7-1 当日の天候を考慮し、ブリーフィングにてレース委員長がレースエリアを指定する。

7-2 荒天時のレースエリアは若洲ヨット訓練所前泊地とする。

8. コース

8-1 添付 A のコース図は、レグ間の概の角度、通過するマークの順序、それぞれのマークのどちら側を通過するかを含むコースを示す。

8-2 予告信号以前に、レース委員会のシグナル・ポートに最初のレグの概のコンパス方位を掲示する。

9. マーク

9-1 マーク 1・2・3 は、黄色の三角錐マークとする。

9-2 スタートピンとフィニッシュピンは同一とし、黄色の円筒形とする。

10. スタート

10-1 レースは RRS26 を用いて行われる。

10-2 スタート・ラインは、スターボードの端に位置するレース委員会シグナル・ポートのオレンジ旗を掲揚しているポールと、ポートの端に位置する黄色の円筒形ブイの間とする。

10-3 予告信号が出されないクラスの艇は、他のクラスの予告信号からスタートするまでの間は、スタート・エリアに進入してはならない。[DP]

10-4 スタート信号後 4 分以内にスタートしない艇は、審問なしに「スタートしなかった (DNS)」と記録される。これは RRS A4 と A5 変更している。

11. 次のレグのコースの変更

11-1 コースの次のレグを変更するために、レース委員会は元のマークを新しい位置に移動する。

12. フィニッシュ

フィニッシュ・ラインは、レース委員会シグナル・ポートのオレンジ旗を掲揚しているポールと、ポートの端に位置する黄色の円筒形ブイの間とする。

13. ペナルティー方式

13-1 RRS44.1 の最初の文にある「2 回転ペナルティー」を「1 回転ペナルティー」に変更する。

14. タイム・リミットとターゲット・タイム

14-1 スタート信号後 20 分以内に 1 艇もマーク 1 を通過しなかった場合、レースは中止される。

14-2 レースのターゲット・タイムは最初のポートがフィニッシュするまで 20~30 分とする。ターゲット・タイムどおりにならなくても、救済要求の根拠とはならない。これは RRS 62.1(a)を変更している。

14-3 最初の艇がコースを帆走してフィニッシュした後、10 分以内にフィニッシュしなかった場合、その艇は審

問なしに「フィニッシュしていなかった(DNF)と記録される。これは RRS35, A4 と A5 を変更している。

15. 抗議と救済要求

15-1 プロテスト書類はレースオフィスで入手できる。抗議および救済要求または審問再開の要求は、適切な締切時刻までにレースオフィスに提出されなければならない。

15-2 それぞれのクラスに対して、抗議締切時刻はその日の最終レース終了時刻後、またはレース委員会が、本日これ以上レースを行わないという信号を発した後、どちらか遅い方から 60 分とする。

15-3 審問の当事者であるか、または証人として名前があげられている競技者に審問があることを知らせるため、抗議締切時刻後 30 分以内に通告が掲示される。

15-4 レール委員会、テクニカル委員会またはプロテスト委員会による抗議の通告を、RRS61.1(b)に基づき艇に伝えるため公式掲示する。

15-5 指示 14 に基づき RRS42 違反に対するペナルティーを課せられた艇のリストは公式掲示される。

15-6 指示 17, 18, 20, 21 の違反は、艇による抗議の根拠とはならない。これらは RRS60.1(a)を変更している。

15-7 チャーター艇の艀装品の不具合については、救済要求の根拠とはならない。

16. 得点

16-1 大会の成立には、1 レースを完了することが必要である。

16-2 艇のシリーズの得点は、全てのレース得点の合計とする。

17. 安全規定 [DP]

17-1 安全を確保するため出艇申告及び帰着申告はサイン方式で行う。

a) その日に参加しようとするレースの予告信号の 30 分前までに、競技者または代理人は、レース委員会が準備した用紙にサインしなければならない。

b) その日の参加レースが終了またはレース委員会艇から陸上に帰着する旨の信号が掲揚された場合、競技者または代理人は、30 分以内に用紙にサインしなければならない。

17-2 レースからリタイアする艇は、速やかにリタイアの意思を近くのレース委員会艇に伝えなければならない。

18. 乗員の交代と装備の交換 [DP]

18-1 競技者の交代は、レース委員会の事前承認なしでは許可されない。

18-2 損傷または紛失した装備の交換には、レース委員会の承認なしでは許可されない。交換の要請は、最初の適切な機会にレース委員会に対して行わなければならない。

18-3 チャーターした艇及び艀装品には、いかなる改造も加工も行ってはならない。

19. 運営艇

運営艇の識別は次のとおりとする。

a) レース委員会艇：RC と記載された白色の旗

b) ジュリーボート：JURY と記載された赤色の旗

c) レスキューボート：RESCUE と記載された白色の旗

20. ごみの処分 [DP]

ごみは、支援艇または大会運営艇に渡してもよい。

21. 無線通信 [DP]

緊急時を除き、レース中の艇は音声やデータを送信してはならず、かつ、全ての艇が利用できない音声やデータ通信を受診してはならない。これは携帯電話にも適用される。

22. 賞

各クラスの1～3位までに賞が与えられる。

23. 責任の否認

競技者は、自分自身の責任でレガッタに参加する。RRS 4『レースすることの決定』を参照。主催団体は、レガッタの前後、期間中に生じた物理的損害または人身傷害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

添付図

Hansa303 Start⇒1⇒2⇒3⇒1⇒Finish

Hansa2.3 Start⇒1⇒2⇒3⇒Finish

